

業務名：道産ワインブランド力向上事業委託業務
企 画 提 案 書

事業者又は コンソーシアム 代表者	{ (所在地)〒 (名称) (職・氏名)
連絡担当者	{ (職・氏名) (電話番号) (F A X) (E - mail)

※ プロポーザルは匿名で行うため、1枚目の事業者又はコンソーシアム代表者については、1部のみ記入し、残りの8部については、未記入とすること。

※ 事業者又はコンソーシアム代表者名を記入した1部は、左綴じせず、ダブルクリップ等で留めること。

1 提案者の概要等

(1) 主な業務内容：(コンソーシアムの場合は個々の企業毎に記載願います)

(2) 本業務と類似した業務の実績：(コンソーシアムの場合は個々の企業毎に記載願います)

※コンソーシアムの構成企業名については、実名ではなく、A社(企業)、B社(大学)などと記載の上、上記の項目について記載してください。

※「参加表明書」の記載事項以外で、専門とする分野や得意とする分野、本業務に類似する業務の実績を簡潔に記載してください。(図表等の使用も可)

(3) 北海道のワイン産業及び道内外のワインマーケットの現状にかかる認識：

※北海道のワイン産業及び道内外のワインマーケットの現状に対する基本認識について、記載してください。

2 企画内容

以下の業務について、実施内容や手法、期待される効果など、具体的に理解できるように記載してください。

また、企画提案にあたっては、提案内容に関して新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を盛り込んでください。

(1) 道産ワインプロモーションの実施

道産ワインの販路及びコアなファンの拡大を図るため、道内外の富裕層市場におけるプロモーションを実施する。

ア 高級飲食店等と連携したコアなファンづくりのためのプロモーション

一般消費者を対象とした、道産食材とのペアリングによる道産ワインセミナー及びフェア(道内2回程度、道外8回程度)

イ 道内における販路拡大のためのプロモーション

(ア)道内百貨店・スーパー等と連携したプロモーション(札幌市内、2回程度)

(イ)飲食店・酒販店等の関係者を対象としたセミナー(3~4地域、各1回程度)

ウ 道外における販路拡大のためのプロモーション

(ア)高級スーパーと連携したプロモーション(首都圏等、2回程度)

(イ)道外百貨店等と連携したプロモーション(3回程度)

(ウ)飲食店・酒販店等の関係者を対象としたプロモーション(首都圏等、2回程度)

エ 上記以外の方法による、販路拡大のためのプロモーション(5回程度)

オ 上記事業実施前におけるワイナリーの意向調査を行うとともに、ア~エの実施後、プロモーションの連携店舗及びセミナーの参加飲食店等に対し、常設販売に向けた可能性及び課題を把握するためのフォローアップを行い、ワイナリーに還元する。

(2) プロモーション資材の制作

道内ワイナリー紹介冊子及びリーフレットの制作

※文書を補完するために、写真、イラスト、イメージ図等を使用してもかまいません。

3 業務処理体制

※ 業務の執行体制（実施責任者及び担当者の年齢、役職名、主な活動経歴を含む）及び本業務を実施するにあたっての関係団体や専門家等との連携、その他体制の特徴等を記載してください。

なお、コンソーシアム実施体制については、構成企業名を実名ではなく、A社、B社などと記載の上、上記の項目について記載してください。

4 業務処理スケジュール

※ 道との協議時期を含め、企画、事業実施、事業報告書の提出までの一連の流れがわかるよう、月別上・中・下旬別に記載願います。

5 本委託事業の事業費

事業費	
消費税を除く	円
消費税	円
合 計	円

6 経費見積書

科 目	金額 (円)	積算内訳	備 考
人件費	賃金		
	共済費等		
	小 計		
報償費	講師謝金		
使用料 賃借料 等	リース・レンタル料		
	会場・会議室等借上料		
	小 計		
物 品 購入費	物品購入費		
旅 費	調査旅費		
	講師旅費		
	小 計		
通信 運搬費			
その他 経費			
小 計			
消費税額			
総 計			

注1 金額欄には項目毎の費用（積算内訳の合計額）を記載してください。

注2 積算内訳欄には各項目を積算した内訳の内容と金額を記載し、積算根拠等を備考欄に記載してください。

注3 科目は必要に応じて修正、追加してください。

7 その他の特記事項

※ 補足して記述したい事項や要望等がありましたら、記載してください。

※必要であれば資料を添付してください。(A4版、様式自由、写真・イラスト等の使用も可。)